

創造的キャリア時代のサラリーマン

執筆委員

今野浩一郎（学習院大学教授）	藤村 博之（法政大学教授）
下田 健人（麗澤大学助教授）	富田 安信（大阪府立大学教授）
大木 栄一（日本労働研究機構研究員）	柴田 裕子（三和総研主任研究員）
鈴木不二一（連合総研主任研究員）	小林 良暢（電機総研事務局長）
佐藤 博樹（東京大学教授）	永野 仁（明治大学助教授）
佐藤 厚（日本労働研究機構主任研究員）	西久保浩二（生保文化センター主査）
小嶋 典明（大阪大学教授）	中島 敬方（連合総研研究員）
川喜多 喬（法政大学教授）	仁田 道夫（東京大学教授）
林 大樹（一橋大学教授）	久本 憲夫（京都大学助教授）

本書は、連合総研の創立10周年を記念して、これまで手掛けてきた数十本にのぼる労働調査のエッセンスを、日頃から調査研究に協力いただいている多くの第一線研究者が、新たに書き下ろしたものである。

B 5版253ページにサラリーマンを取り巻く職場と仕事の「いま」と「これから」にかかわるドラマが凝縮されている。この間、企業・勤労者を取り巻く環境が激変し、まさに改革の新潮流がうねり始めている。

目次

第1章 処遇と賃金のニューフロンティア	第4章 創造的キャリア形成と職業生活
1. 人事と賃金の新たな動向	1. 自己啓発と職業生活の新潮流
2. 日米欧における賃金システムの潮流	2. 公的資格取得と労働移動
3. 個別賃金決定のしくみ：課長の賃金はどのように決められているか	第5章 仕事と女性
4. 労働組合の賃金政策	1. 女性のキャリア形成と人事処遇制度
第2章 労働時間の弾力化と仕事の変化	2. 仕事が醸成する女性の職業意識
1. 労働時間の弾力化と評価システム	3. 課長とOLが消える日
2. 労働時間の弾力化と通勤生活	第6章 退職金・企業年金・企業内福祉の新たな動向
3. 労働時間と労使関係	1. 退職金をめぐる個人と企業
第3章 サラリーマンたちの心情：会社との新しい関係の模索	2. 企業年金の新潮流：日本とアメリカ
1. サラリーマンと会社：新しい「心理的契約」	3. 企業内福祉の新たな動向
2. サラリーマンの転換能力	第7章 労働組合のニューフロンティア
3. サラリーマンの心情と人事制度	1. 労働者のニーズとボイス・メカニズム
	2. 急増する管理職クラスと労働組合の組織的課題